構造設備についての調査票　　　　※該当に○またはレ、下線部に記入

別紙２

|  |
| --- |
| 洗面用水（水道水 ・地下水）　　→　直結　・　受水槽 　　　㎡ |
| 浴槽に使用する水の種類（水道水 ・地下水・ 温泉）　→　温泉　　種類 |
| 浴槽に使用する循環していない湯を貯留する貯湯槽（ 有 ・ 無 ） |
|  | （１）全ての箇所において60℃以上を保持する加温装置（ 有 ・ 無 ） |
| 　　　貯湯槽に温度計の設置（ 有 ・ 無 ） |
| （２）貯湯槽内の湯水の消毒設備（ 有 ・ 無 ） |
| * 新鮮湯は、湯面より上から落とし込みである
 |
| * 浴槽水は、十分にろ過した湯水又は原湯を使用する
 |
| 分湯マスや調整箱（ 有 ・ 無 ）　  |
|  | 清掃等の管理は（ 施設 ・ 温泉供給元（　　　　　　　　　　　） ） |
| ろ過器（ 有 ・ 無 ）　　ろ材（　砂　・　その他（　　　　　　　　　）） |
|  | □ ろ過器の１時間当たりのろ過能力は、浴槽の容量より大きいろ過能力　①　　　㎥／1時間　　②　　　㎥／1時間　　③　　　㎥／1時間 |
| □ ろ過器は十分な逆洗浄ができる |
| □ 集毛器はろ過器の前に設置されている |
| □ 塩素系薬剤等の注入口又は投入口は、集毛器の後、ろ過器の直前に設置されている |
| 浴槽水のろ過器や昇温装置等の循環配管（ 有 ・ 無 ） |
|  | □ 循環水の補給口の位置は、浴槽の底部に近い部分にある |
| □ 新鮮湯は、循環配管につながっていない |
| オーバーフロー回収槽（ 有 ・ 無 ） |
|  | □ ６面点検が可能であり、容易に清掃が出来る構造である |
| □ 消毒設備は浴用とは別に消毒設備がある |
| 打たせ湯（ 有 ・ 無 ）　 □ 循環湯を使用していない |
| シャワー（ 有 ・ 無 ） □ 循環湯を使用していない |
| 気泡発生装置、ジェット噴射装置その他の水粒を発生させる設備（ 有 ・ 無 ） |
|  | □ 空気取入口から土ぼこりが入りにくい構造である |
| 露天風呂と内湯の有無（ 両方有・ 内湯のみ ・露天風呂のみ ） |
|  | □ 露天風呂の湯が内湯に混じる構造がない |
| 浴槽の名称 | 容量 | ろ過器の有無 | ろ過器の番号 | 昇温循環の有無 | 浴槽水の消毒方法 | 浴槽使用水 | 備考 |
|  | ㎥ | 有・無  |  | 有・無HC 有・無 | 塩素系・塩素以外( ) | 水道水・温泉その他( 　) |  |
|  | ㎥ | 有・無 |  | 有・無HC 有・無 | 塩素系・塩素以外( ) | 水道水・温泉その他( 　) |  |
|  | ㎥ | 有・無 |  | 有・無HC 有・無 | 塩素系・塩素以外( ) | 水道水・温泉その他( 　) |  |
|  | ㎥ | 有・無 |  | 有・無HC 有・無 | 塩素系・塩素以外( ) | 水道水・温泉その他( 　) |  |
|  | ㎥ | 有・無 |  | 有・無HC 有・無 | 塩素系・塩素以外( ) | 水道水・温泉その他( 　) |  |